



令和7年 4月 25日
和歌山市立西和佐幼稚園
園長 高石 知都

園庭の木々の緑は日々深くなり、花壇の花も咲き揃うさわやかな季節となりました。この時期に、西和佐幼稚園の園庭の主役となっている、鮮やかな紫色の花を咲き誇る藤の花は、とてもきれいな姿と香りを放っています。

始業式、入園式から約2週間が経ち、在園児は、新生活の中で遊びや活動など、日々楽しいことを見つけては試したり、遊んだりしている姿が見られます。3歳児は、4歳児や5歳児の真似をしたり、早速、築山で水遊びを始めたり、また、4、5歳児も自分たちのペースをしっかりと保ちながら、安心して過ごす場所や遊び、先生や友達を見つけれられるようになってきているように思います。子供達が遊びや活動に楽しんで取り組み、充実した園生活を安全で安心して過ごせるように環境を整え、援助していきたいと思っています。また、園での取組や子供達の様子を保護者の方々、地域の方々にもしっかりと発信していきたいと考えています。保護者の皆様にも、温かく見守っていただけると幸いです。

ゴールデンウィークが始まり、家庭で過ごす日が続きます。園生活に慣れてきた頃の連休で、子供達もほんと緊張がゆるみ、体調を崩すこともあるかもしれません。休み中も早寝早起きなど規則正しい生活を維持し、十分な休養をとれるよう、ご家庭での健康管理をよろしくお願いします。

<お知らせ>

◎たんぽぽ組は5月1日（木）から、通常の週5日の午後保育が始まります。午後保育の降園時間は13時40分です。

<木曜日は13時30分です>

◎園庭での遊びでは、時間を決めて適度な休憩や水分補給をしっかりとっていききたいと思います。水筒の中も毎日点検していただき、子供達が安心して飲める量を準備してください。水筒の中が空になった時など、子供さんの飲むお茶がなくなった時は、園で用意している麦茶を飲んでもらいますので、新しい麦茶をお返しください。

「ここ お風呂やで。」
「みんなで入ろう。」

「水 流すで一。せーの。」

「わー流れてきたー！！」



入園、進級後の子供たちは・・・
始業式、入園式の後、西和佐幼稚園では、ゆったりとした時間が流れています。そして、毎日の繰り返しに少しずつ慣れてきた3歳児も、驚くほどよく遊んでいます。お家の方と離れる時には少し寂しくなる時もありますが、すぐに楽しそうな場所や遊びを見つけて遊んでいる様子が見られます。
「おもしろーい。」「もっと、やりたいー。」
そんな声が聞こえ、見てみると、築山の上に水たまりを作り、足を浸けたり、その周りで土を掘ったり、水を流したりと、同じ場で、様々な遊びが展開していました。「お風呂に入ったら気持ちいいで。」
「これ、子供のお風呂。」先生、入ったらあかんで。「おつきいから、水流れるで。」目が合っただけで、これだけの言葉が子供たちの口から次々と出てきました。3歳児がお話をして、周りの友達に聞いています。そして、水を流す時「いくでー。」
「せーの。」は、みんなで言うことで、楽しさを共有しているようです。
水がたくさん入ったペットボトルを5歳児がそっと持ってくれたり、靴が履けない3歳児に、4歳児が優しく履かせてあげたりする姿からは、以前自分がしてもらったことを、小さい友達にあげようとする気持ちになったのでしょうか、そして、進級したことで自覚が芽生えているのでしょうか。友達や教師と一緒に安心して過ごせている体験が、優しさや思いやりに繋がっているのではないかと感じた瞬間でした。
遊びを中心とした幼稚園の生活の中で、子供たちの学びがあります。その学びの瞬間を、しっかりと見守り、保護者の方々に発信していけるように努めていきたいと考えています。